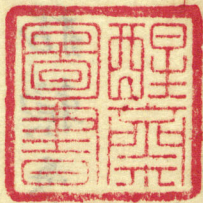


遺老物語

AF
JAP
1218
19



遠州三方原法合戦



元龜三年冬十月甲斐は信玄四萬餘人取て卒し
て家康は其所國を分てわう人かため先駿州之
野に城と迎へて大井川に中山とて越を川
に付て八幡の臺に幡とてわう城を濱にせしめ
家康はこゝに沖人數をみせし川一言坂の邊に
馬とてわう家康はあまの肉をこゝに
しとてわう信玄大敵とて人取とて見しは是
沖一戦とてわう必定味とて大勢打死ははは旗
本とてわう大軍とてわう人取とてわう
之沖に取とて濱に、沖の信長、かきとてわう
之後沖合戦とてわう家康はあまの肉をこゝに

とよ山よりしり作付 畏れ多くて 内庭一番に進みて
人数よりいさみられも甲州勢はくく 喰る上業
遠本少太八郎行年十五歳と名宗黒鹿の角打ち
甲州の頭よりくくを松首ふる身命とふり
西陣の間に馬と宗入人取を違ふく 川とくく 勢は焚燗
ふとふり 甲州勢畏て 家康ふとくく 物に
方唐の頭よりふとふり 足は平八傷と
家康より旗本の甲州勢よりくくをくく
二つと口よりみとくく 然れども甲州勢は喰とくく
と大久保の志保日勤て志正日荒く 中右衛門都築
藤一殿よりして相違ふく 濱松へ伊人取と引入は
其後信玄二股は城へ押ふと 嫡子勝頼は穴山

典厩この三人と大相とくくをくくと夢ふ

家康より後詰め 押ふと馬場より勢はくく
てる余信玄旗本と合て 四とくく 押とくく 二股の城に
城之中根平とくく 家康より 持込られくく 加勢
吉本又くく 相平善とくく ありふり 伊人くく 小せいとくく
ふと大切のふりぬ 甲州の大勢は畏れ多くて 突て
しりふり 家康より 勢はくく 後詰め
てくく 八とくく 伊人取とくく 中右衛門 勢はくく
とくく 甲州の 勢はくく 欲ふ取とくく 然れ
ふと中根城より 濱松へ あり 勢はくく 然れ
上 家康より 伊人取とくく 二股は城より 勢は
くく 芦田より 勢はくく 入置とくく 然れ 勢はくく 然れ

佐々木とていふて懸来は流き立ぬるておとれども
家康も多岐とていふて流き立ぬるておとれども
うとて入真先とていふて小山田とていふて
てにいひける大せいりふとていふていひける
川伯老とていふて横合ふかりりりりりりりり
ていふて暮ふていひけるあふりりりりりりりり
石川平山外山小作とていふていふていふていふ
ていふていふていふていふていふていふていふ
のかつとていふていふていふていふていふて
りりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
家康とていふていふていふていふていふていふ
ていふていふていふていふていふていふていふ

佐々木とていふていふていふていふていふて
川上平山とていふていふていふていふていふ
大崎とていふていふていふていふていふて
河旗とていふていふていふていふていふて
ふとていふていふていふていふていふていふ
ていふていふていふていふていふていふて
の東田大久保小勝とていふていふていふて
三方のふとていふていふていふていふていふ
路ふていふていふていふていふていふていふ
りりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
追とていふていふていふていふていふていふ
りりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

危し我らと家康も通ふりきりて懸念
 ありし國をゆれし寺社も又衰微すべし
 和尚よりと合て國難ともくは語らんを
 以て常福寺よりしは家康も多き時寺
 とす信長も又懸念し多き懸念を報し
 ありし懸念のしりきりて國難を極うか
 ぶ我らよりしと懸念を極うかぶ一國懸念
 報し十二國氏も苦きと解さずし
 家康も多き懸念と語らんは是は
 ありし一懸念も可怖なり小あしは思ふありし
 可怖なりし懸念も大なりし懸念なり

寺と家原小孫之る首尾ふかひていふは
くもそりてとりしれむ和島史の安福の
ふかいにせふさやと忠次重なりて我
ら案内とて戸の百々の寺火と急げ給ふ城
大とけいしを歌とお中といひきあし伏幣して逃
うへ明の山城ふるところを移ししを西月より
るしと首尾いつて新家のものごとくお供して下進
しうりし道を和島よりおきて是奇神の妙事とて
はしつ所取お終らしめられ忠次一礼し立出
る

家康之世、伊勢・桑名・美濃・尾張・各郡高士を
賢伯より召し、築山より伊賀まで、城火を

[illegible]

諸陳小関はくいさに進むもあり
ふきもありりるま瀆に城ありて火のよ
よりれもさきまわれも信玄獨りたづね旗お沙
てふふんいつまはゆしくもれさあめその火
夥なりと常の左衛門の火のよあらず煙を
を焼よりふよりさや落城するぞ今を詔
傳よりあかちなぐりそと押しける城ありけ
きで酒井なるひかりに足輕人分とりつとさう
果しかるふ穴と知り二之間へむねとせし葉
のこ極まれ彼岸がけの草とせし及を射
大木といけのみ後一芥さ草とある平地の

白石按國崎大入衆
見于青御礼分

岩津廣子

竹屋 玄蕃

長澤上野

日

五井外記

梅井内膳

按之文衆内岩津國崎
断絶此三人は界合をす

安城廣子の頭は付後七人入

右七人衆と云ふ人ありいふ所ありて多しゆが不審なる
日記 但し記し割合めどもこれを

一 清原の内室ハ名時源氏の女なり 此女死後
宮善忠女といふ孫ハ此女法名をノミ
ク人のハ清原より前ノ村に城を 水野と
為ち又ハより水野廣子日也を信二人と
いふ之の事あり先後の子あり 清原の援又
其沼をより入る

一 廣忠ハけんのうよりハか 青山筑後
女は腹あり 童名仙千代よりす廣忠ハ
師前ハ水野と名を又女あり 廣忠と名あり
此兄あり 但し此より
腹なり

一 天文十二年三月六日 廣忠ハ津前家康より誕
生三歳の時時以津前と名を 清原田原富意元
よりハ女ハ女ハ二人 女名一人ハ荒川甲斐と
名あり多場よりハ

一 家康公ハ童名ハ市千代及より 三歳の時津田
儀と廣忠ハ離るるれ別谷へ 清原と名時

まけ人より武勇ハ多し人しと云ふの丁よりす
依傍を安んず 相平内膳を相平因幡相お隠はさ
二人男二人よりし 後之家康より一腹一生れ男の兄
守子より後をけすまふお 相平より後方へ
ときみより人質他人よりし 後方へおのとき
おかしきお隠をけり

一 橋井内膳より子よりし 家康より同後の内味
列大方殿よりし 後之内膳よりし 相平隠其の後
おかしきお隠をけり 安房守よりし 二人よりし
よりし 後をけり 又その子よりし 又其の
よりし 甲州礼よりし 係科 浮石よりし 城より
し 妻よりし 害よりし 湯味よりし 男よりし 後方へ

と浮石よりし 相正安んず 是田家よりし 家より
海軍 宝小出方よりし 宝後よりし 浮石と除お隠を
よりし 女二人男二人

一 橋井内膳 野下守よりし 相平大膳よりし 相平和
よりし 相平よりし 子よりし 内膳よりし 伯母よりし
よりし 後方へよりし 相平よりし 妻よりし

三州よりし 正月 礼よりし 定

元日ハ多し 二日ハ因幡よりし
お隠よりし

因幡よりし 相平よりし 正月二日 礼よりし 定

礼よりし 定

一番 ^{大給} 杉平 和泉寺 二番 ^西 西口 孫九郎 三番 ^形 杉平 紀伊守
 四番 ^{杉平} 杉平 和泉寺 五番 ^{杉平} 杉平 内膳 六番 ^{杉平} 杉平 上野分
 七番 ^{杉平} 杉平 玄蕃 八番 ^{杉平} 杉平 外記 九番 ^{杉平} 杉平 外記
 十番 ^{杉平} 杉平 丹波 玄蕃 外記 上野分 上野分
 以上 杉平 丹波 杉平 丹波 杉平 丹波 杉平 丹波 杉平 丹波
 丹波 杉平 丹波 杉平 丹波 杉平 丹波 杉平 丹波 杉平 丹波

二日 神謡 初度 神謡

杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記
 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記
 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記

杉平 外記

杉平 外記

杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記
 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記
 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記

杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記
 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記
 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記

杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記
 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記
 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記 杉平 外記

生

東城之在滄海

之

麿子より西忠より
あ城のあり

市女小字如平虎

相安以方

和年ちん

岩津ノ處子内衣
杉半助十

招牢伊

相平 古

日
所

狂升
 平
廢子
 伊
 是

坤成子
初年
藏人

大
以年
か
ちろ

杉年
大系

相平 三九

日
三

抄年
抄人

壬午 宮内

丁巳年

得正乃勇
相平 吳三

草
水年乃元

卷之六

一、所市家三傳代より長親と安津
傳代より長親より清康と安成傳代より清
康より清と因清傳代より

家康より三子西國領より

酒井左衛門尉江

福金

松平右衛門

松井

松平内膳

長次

松平源七

子次

日又七郎

石川伯耆守江

秋盛

松平源次郎和泉

日勘四郎

日宮内

信勝

日三郎

五井

月流之助 外記

本多友八郎 信友

設樂甚三郎

野田

菅沼新八 織部

形原

松平又七 紀伊

三木

西村新八 本名白田

三木

松平丹波

荒

奥平九郎 長作

牛久保 牧野新次郎 長久

山田平藏

平岩七郎 主斗

酒井子心郎 雅和

日与七郎 信友

内藤善八郎 信友

三木

鈴木喜三郎

小原

鈴木越中

三木

杉友三郎

城持丸

吉良 酒井雅高氏

石川 石川伯孝氏

高伏塚 大須賀氏

酒井 杉平氏

一之役丸

杉平甚大

多中勢太

柿原式部

天正拾八年 相州小田原 涉陳所役

高 酒井 左衛門尉

二侯 大久保 七郎

原 本多 豊後即名

是 八 甚 之 殿 死 去 以 後

本多 豊後

本多 中勢

一之御先

酒井 宮内太輔

相傳

三洲 長澤丸
日二生太丸

本多 中勢太輔

相傳

菅沼 鐵部
相下 一堂
白坂 一堂

柿原 式部

相傳

大須賀 國氏
岡部 内膳

平定 主計

相傳

多根 下野
金山 丹波

可為人 五字ノ持物

多長 彦右衛門

相傳

木曾 仙三郎
小笠原 左馬

大久保左衛門

相傳

新保左衛門
知久左衛門

井伊左衛門

相傳

相平周防
相平利勝

二ッ湯先相平主蕃元

酒井与四郎

本多仙太郎

内藤沙弥太郎

柴田七九郎

大陰 少目

石川左衛門大吏

市右

菱沼山城

久野三左衛門

相平勘四郎

市右

天野三左衛門

三宅勘右衛門

内友三左衛門

市右

植村三左衛門

戸田三左衛門

市右

相平因幡守

保科源正

高力 三左衛門

惣

奥平九八郎

遊軍

布多志左衛門

菱沼小大膳

牧野右三左衛門

大沙番

一松平忠左衛門

二松平善左衛門

三松平助十郎

四松平十三郎

五荒川清太郎

六水野清六

此等諸君は奥平家の忠臣也

此等諸君は奥平家の忠臣也

奥平大い番元万餘騎を配

柳多志左衛門

永井忠近

八風甚十郎

河信吾左衛門

牧野才左衛門

上三才左衛門

板倉宗左衛門

浅井厚左衛門

黒田才左衛門

武者才左衛門

内倉宗左衛門

多志左衛門

梶三郎

柳宗年左衛門

戸田左衛門

村上源左衛門

振令平

西洲彦乃

曲洲彦乃

山田切大隅

陸場彦乃

久保藏

新比奈彦乃

山下常乃

湯籍奉行

御籍七本 白地、湯紋
湯馬印金扇

村串三彦乃

松田藏

湯長柄彦乃 湯長柄部百本

丹羽六九丈

彦坂小刑部

永井善乃

小宮山又七

保坂金彦乃

内友源少

湯馬先那太刀 百振甲 別中間被

所長刀

一振

湯鑓

一本 十文字

湯先子一担 拾人

加友彦乃

湯田彦乃

柳系小彦乃

之木 九助

大組

三人

服部守藏

根来五人

早下彦乃

根来^{六十人}
成瀬^{五十人}

御使書

三宅^{五十人}

山本^{五十人}

阿部^{五十人}

城^{五十人}

鈴木^{五十人}

山田^{五十人}

牧野^{五十人}

内藤^{五十人}

坂^{三十人}

小栗^{又市}

大久保^{又市}

横田^{又市}

初麻^{又市}

石川^{又市}

米津^{又市}

川合^{又市}

榎^{又市}

大塚^{五十人}

酒井^{又市}

安藤^{五十人}

曾根^{五十人}

金山^{又市}

決兩人七五字持物^{又市}

相部^{又市}

家康^{又市}

武藏

相模

伊豆

上総

下総

上野

但沼田三万石除

以和寺系所九万石 江州^{又市}

以内長原よりありあり郡代友田人

深尾清十郎

大古寺

助井松平

小野西村

寺山 東海道より

清之寺

河田 武蔵川前

中泉

白旗

岡崎

片野

四日市

石部

大井

拾萬石

上州真輪

井伊より少輔直政

拾萬石

上州

市多中勢少輔忠勝

拾萬石

上州館林

榊原式少輔康政

拾萬石

上州

大久保より少輔忠世

拾萬石

上州矢代

多田房長元忠

拾萬石

上州

市多中勢少輔忠勝

三萬石

上州

榊原新右衛門康光後

三萬石

上州

大久保より少輔忠世

日

下総雄水

酒井 宮内家次

三萬石

上州

大久保より少輔忠世

武萬石

上州小幡

奥平 伊豆守信昌

武萬石

上州

大久保より少輔忠世

日

下野吉河

小山原 信濃守秀政

日

上州

大久保より少輔忠世

日

上州大胡

牧野 右衛門康成

日

上州

大久保より少輔忠世

日

上州

榊原 信濃守康之

日

上州

大久保より少輔忠世

日

上州

大久保 志隣後

日

上州

大久保より少輔忠世

日

上州

河内 信長

日

上州

大久保より少輔忠世

日

上州

河内 信長

日

上州

大久保より少輔忠世

五方乙 菅沼新八郎定盛 日 武州東方
 日 杉年 如泉寺家系 日 武州志
 日 杉年 金馬家系 日 武州志
 日 菅沼 山城守宣光 死去後息 山城守宣光 日 下總岩手
 日 杉年 源七康忠 日 武州志
 日 三浦 監物 日 武州志
 日 小笠原 掃部 日 武州志
 日 市多 佐渡守正信 日 武州志
 日 五方乙 山田守康丸 日 武州志
 日 五方乙 沼訪 安藏守光丸 日 武州志

五方乙 上州市川 杉年 勘四郎修一 三千石 武州羽生
 五方乙 河越領 酒井 守四郎忠利 三千石 下總相馬
 五方乙 久野 武藏 五千石 伊豆板橋
 日 八ヶ岳 伊豫守正勝 日 武州石戸
 日 武州平戸 西尾 隠岐守景次 日 上總安原
 日 相州三好村 高木 主水清重 日 武州水馬場
 日 上州大谷ノ倉 杉年 石見守一生 日 武州クナサイ
 日 依倉領山手 市多 源七康忠 日 武州三宅
 日 相州上総 永井 七郎尚勝 日 相州山手
 日 相州當戸 内友 修理正成 日 武州アヤメ
 日 内友 修理正成 日 武州アヤメ

日 伊豆小田
上総 戸田 久 忠次
山口 才 久 重政

日 武州 天正拾九年 小 下
外記 信昌

日 川窪 子 久 佐勝

日 同 年 下
相平 隠岐 寺 定回

日 天正 寺 康景
下總 平田村
菅屋 久 範政

久禄三年 秋 下

日 西川 新 大 寺

日 下總 佐治
外記 信昌

日 武州 七 寺
後 寺 康景

日 寺 康景

武州 夫 安 二 官 平 所
後 寺 田 獄

上総 横田村
久 世 寺 廣宣

上川 大 胡 近 所
山 本 寺 常 刀
武州 三 寺 康景

大形 番 寺 京 伏 見 寺 康景 但 一 但 寺

井伊 寺 康景 寺 康景

市 寺 康景 寺 康景

寺 康景 寺 康景

大 寺 康景 寺 康景

相平 寺 康景 寺 康景

相平 寺 康景 寺 康景

以共名護尾洲
菅沼藤十年

波部 久三 年 城

紀元名護尾洲依大島

内友紀伊

永井太近

内友

名護尾洲依

酒井宮内少

小宮系信濃

相馬周防

木曾伊豫守

小宮系掃部

大久保治部 相模

内近親

牧野讚岐

沼田安房

関原 江戸

武田万代

石川伯耆守 家成

菅沼織

諏訪安房

景勝依

水谷依

景勝押 多賀谷修理

石川山城

景勝押 宮上 出羽

相馬因幡守 康元

相馬 傷後守 景

天野 守 康景

奥州米沢
景勝元正宗元

日 依聖修理寺

宇都宮 ^{中ノ}ツナギ

宇都宮 結城少将殿

三ノ丸
里見安房守

景勝 奥州中村
水戸押 相馬長門守

日 相馬 ^{上ノ}成房

吉田押 平定 ^{上ノ}斗

景勝押 岡部内膳

日 成山 ^{下ノ}大郎

二ノ丸
小室原信濃守

日 相馬 ^{下ノ}成房

景勝 水戸押 相馬 ^{上ノ}成房

元忠伏見 ^{上ノ}付紀吊合殿

日 相馬 ^{上ノ}成房

景勝 水戸押 相馬 ^{上ノ}成房

水戸押 植村 ^{上ノ}成房

景勝押 服部 ^{上ノ}成房

日 不

那須 ^{上ノ}成房

那須 ^{上ノ}成房

大田原 ^{上ノ}成房

大田原 ^{上ノ}成房

大田原 ^{上ノ}成房

大田原 ^{上ノ}成房

大田原 ^{上ノ}成房

大田原 ^{上ノ}成房

景勝押 伊豆 ^{上ノ}成房

日 津 ^{上ノ}成房

日 六郷 ^{上ノ}成房

日 由利 ^{上ノ}成房

日 内友 ^{上ノ}成房

日 内友 ^{上ノ}成房

日 内友 ^{上ノ}成房

日 内友 ^{上ノ}成房

日府中後沼志摩守 守 城之中村二子

日田中

遠州内辰三左衛門 守 城之内山内

日濱松保科和後守 守 城之堀尾信濃

日横濱三宅筑後守 守 城之堀尾信濃

日河田和泉守 守 城之池田三左衛門

和泉守後八景

日 杉平左衛門 守 城之内中民

小原 杉平左衛門

日鹿城之内中 守 庫

日荊谷城之内和泉守遭害 後嫡子六郎小山

歸守 関系陳之時 弟根

尾法 清河 石川 杉平左衛門 城之福澤

関系後玄蕃 大山 城

杉平又七郎 小笠原新九郎

昨海 小笠原安房 守 城之内

昨海 海之海 道塞 津通 船

昨海 海之海 又 九鬼大隅 守 城

海と尾法 海へ出て 海と 守 城

の市内用之

濃州

苗木北園次之形 名村の田丸中勢

之山中勢の田丸

之水上方一味在山村甚之形 多村平兵衛馬場

才丸の攻落入加路小笠原親貞知久伊左衛門今泉

みゆら

上州多勢流活因幡子頼永ささ

志田城押島形永

秀忠より依信州 志田又依信 才多勢

碓氷

妻児城小笠原乃依ささ

彼入

飛州高山妻木雅樂助攻落川中恩賞あふ山名

禰高俗名中勢太輔豊国但馬し旧之被水

是の所ゆ也

関東沖進敵し道積り

九月 江戸 沖敵等 沙多川沙泊り

二日 夜降 之り 小田原 等 之勢

あり 流えり 六り 砂田 七り 中泉

八日 白浪賀九り 園崎 十り 熱田

十一日 浅淵 十二り 中逼返 十三り 波阜

十四日 未刻赤坂 市原陣

本多中務太輔

市供大沙書

本島上野

松平丹波守

永井 大進

和平甲斐子

丹初易

小條右京

以平忠為

杉平 子以

和平 大系 最後

水野友次

渡色久矣

沙鎮寺

村中ふれあふ

酒井 伍左衛門

大溪炮

伊賀之腰

張子見

伊奈公書

目錄

液色如

渡色海

如履
老
大

栲栳山

五字所役甚

安後
吾之

成瀬小吉集

并序

小栗又希

牧
助
孝

山本新之助

横田甚乃子

初唐詩集

服
方
按
大
事

大久保妙子

大塚平次

何戸ハタカ

和泉

小篆

鈴木文

山止以爲

加茂彦太郎

清田
清之

西尾 友之丞

紫田隱岐

甲川春日帝在了一德
秋未子莫八幅小格也

岡宮の倉

中沢の倉

小栗の倉

秀忠の侍中仙道

柳原式部痛

本多信俊

大久保お操

大久保お賀

本多英徳

酒井宮内少輔

牧野右馬允

平定三郎

高力左近

小笠原左衛門

高木三郎

沼田因幡守

奥平大膳

杉平左衛門

三浦右衛門

内蔵修理

大久保治吉

桑田沙弥

日下新三郎

成瀬左衛門

沙使重

吉井甚之助

長谷川渡辺

倉橋内通

吉田重吉

内蔵源六

新井源六

久貝大左衛門

山田大左衛門

石川八左衛門

今村左衛門

米津勘次郎

内蔵金左衛門

川口左衛門

高田勘次郎

杉原勘次郎

戸田信俊

平礼左衛門

高木勘次郎

安房源次郎

山崎勘次郎

関東一州杉平

沙使重

高名丸中七人

新比奈高名 日年之國

舍人山本 石川島細由

原田 水野 今津三子能持

加藤 志山 志山 志山

野村 志山 志山 志山

山 志山 志山 志山

伊豆 志山 志山 志山

吉田 志山 志山 志山

大坂冬 志山 志山 志山

舍人源高名

小室高名

石井 志山 志山

今井 志山 志山

志山 志山 志山

酒本 志山 志山

志山 志山 志山

吉田 志山 志山

志山 志山

西丸

越後少將志輝

竹代様 家光公 十一歳 国子代及忠長

會津城之蒲生 志山 志山

志山 志山 志山

竹代様側 酒井 志山 志山

大坂冬 志山 志山

渡河 志山 志山

志山 志山 志山

伏見 志山 志山

家上 渡河 志山 志山

内友 志山 志山

新倉 志山 志山

内友 志山 志山

三浦 志山 志山

志山 志山 志山

志山 志山 志山

掃部依 作左根軍士
石上守 二江守 小藏守
石上守

大島路 渡色 山崎
井伊掃部頭

成瀬吉右衛門 早瀬吉右衛門 江州参内 西代友
本名、名漢

京都板倉伊賀守 務重

二條兼
守丹波

菱沼左衛門尉 範長

当原城 松平将監 如左

甲府六

信州 河内 守

尾州参 三列 幸世城之
屋六 三宅 与惣

康俊

下総
古河

小笠原左衛門 佐政 信

江州彦根 松平 勘津守 幼少 付人数

东海道 水原 谷 関 盡 兄 才 勇 気

高 崎 守 左 衛 門 三 陽 守 左 衛 門 小 村 西 左 衛 門

山村 清 左 衛 門 原 平 左 衛 門

小 村 清 左 衛 門

山村 以 左 衛 門 小 村 康 左 衛 門

三 宅 左 衛 門

小 村 九 左 衛 門 系 康 左 衛 門

信 州 福 清 熱 川 山 村 左 衛 門

日 國 伊 奈 郡 波 合 関 所

小 村 平 左 衛 門 知 久 伊 左 衛 門 島 崎 左 衛 門

本 坂 東 海 道 松 平 康 左 衛 門 相 州 三 浦 向 井 左 衛 門

本 坂 東 海 道 関 所 出 身 之 者 関 東 之 者 判 之 者 也

不 持 者 也 也

松 平 天 子 形 守

有子馬左馬右

是近年部蘇宗門也昌
附臺者多信之其何故也

大沙所種沙籍寺

唐田三子

保坂今古

五字沙使番

小栗又市

山本新之

横田甚右

初麻聖傳

波部權左

城 名泉

奥山以右

鈴木久右

明 孫右

志田隠岐

岡宮權左

清水權左

系田辰右

佐久方河田

山城 宮内

源川是花

本多友十郎

米倉丹後

河野辰右

秀忠子沙心旗右

清田仁白

三枝右衛門

矢代紙中

沙路寺

為人毒如
山役者

安反与十郎

山文七

西後
布ノミ
何段
トミヤ

伊波志ノ元

見物志

足付林ノ内

高門 池底

保坂 新田

戸田 七田

小林 志ノ内

永井 志ノ内

杉田 志ノ内

沙持 志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

足付

森川 志ノ内

細井 志ノ内

志ノ内 志ノ内

波部 中

近波 志ノ内

牧野 志ノ内

約木根 志ノ内

倉橋 志ノ内

久永 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

久代 志ノ内

志ノ内 使番 赤世衣

村瀬 志ノ内

永井 志ノ内

小澤 志ノ内

山田 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

山田 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

志ノ内 志ノ内

大坂夏沙陸防方より

市陸防大坂方、河中、下橋掛、
動依、
多護、
淀大坂、
江戸、
本丸、
會津、
多、
大番、
古、

市陸防大坂方、河中、下橋掛、
動依、
多護、
淀大坂、
江戸、
本丸、
會津、
多、
大番、
古、

市陸防大坂方、河中、下橋掛、
動依、
多護、
淀大坂、
江戸、
本丸、
會津、
多、
大番、
古、

市陸防大坂方、河中、下橋掛、
動依、
多護、
淀大坂、
江戸、
本丸、
會津、
多、
大番、
古、

江戸

本丸

會津

多

大番

古

西氏 内政方馬、
後河、
板倉、
多那、
甲府、
丹波、
和泉、
和田、

奥平大膳家綱

後河

板倉

多那

維

甲府

丹波

和泉

和田

小水作路也吉親令森也雲也可重
伊友掃部女也

河内整 松平源次郎 系其月羅下大活也之居

其同久也月海也。守。平也年也。稻也也也也也

揚津尾内友記伊也英花房也也也

三浦之海 是別本坂也見政令名古也其根冬也月

冬 大番頭渡也山城也

冬 之水 之水

冬 古波山城也

掃部頭後牧也肉也

冬 覺阿郎傳也

冬 松平丹後也

冬 松平伊掃部也

水書院番頭青山伯耆也

水野隼人正

内藤若狹也

牧野内近

内近路 松平越中

井上之斗

水野監物

板倉周防守

松平源次郎

松平源次郎

周防守 豐後也 大沙不極 佃沙城 堀也

松平源次郎

大沙不極 沙城 堀也

松平大陽也

水野傳後也

杉平 石見守 以時伊守

西尾 隠波守 永井 右近

西人 沙書 引引

秋山 平九郎 荒川 又六

中山 勘祐由 井谷 与七

山角 又之丞 加茂 伊織

山園 又之丞 伊藤 新十郎

永井 沙郎 高木 九之丞

木村 源太郎

山歩 行頭 山部 又之丞 三井 右近

杉平 淡路守 杉平 右馬助

杉平 豊前守 中山 右介

山部 又之丞 山部 平九郎

山部 又之丞 山部 又之丞

山部 又之丞 山部 又之丞

山部 又之丞 山部 又之丞

山部 又之丞 山部 又之丞

山部 又之丞 山部 又之丞

山部 又之丞 山部 又之丞

所加増 涉政易

所加久保玄蕃より久保長平に 所加中根大隅

所加花房右衛門より川口茂吉に 所加杉本集人

所加大久保玄蕃より日 所加安藤信十郎 日 大久保長平

日 駒井太右衛門 日 井戸右衛門 日 所加玄蕃より

所加玄蕃より玄蕃より 所加玄蕃より玄蕃より

所加織部 所加玄蕃より所加玄蕃より

所加漢口より所加玄蕃より 所加玄蕃より所加玄蕃より

所加吉田より所加大橋より 所加玄蕃より所加玄蕃より

所加所加玄蕃より 所加玄蕃より所加玄蕃より

所加村代内蔵より 所加久岡源四郎 所加玄蕃より

所加玄蕃より

所加水野より所加水野より

所加水野より所加水野より 所加水野より所加水野より

所加水野より所加水野より 所加水野より所加水野より

所加水野より所加水野より 所加水野より所加水野より

所加水野より所加水野より 所加水野より所加水野より

所加水野より所加水野より 所加水野より所加水野より

所加水野より所加水野より 所加水野より所加水野より

高木 主水 組

五百石 山田 沼邊

松田 金太夫

渡邊 六郎

為松 海老

金田 惣八郎

高木 太右衛門

三喜 足助 三郎

金屋 三郎

高木 茂右衛門

付丸 林 友成

大岡 太右衛門

高木 小次郎

筒井 甚忠

関 高次郎

多 東 守右衛門

多 久世 三郎 守右衛門 井上 卯三郎

高 栄田 三右衛門

高 駒木 三郎 高 祐助 氏頭

高 高木 三郎

高 久貝 太右衛門 高 久貝 俊成 高 田 三郎

大坂陣尾 法西 卯中

沼 成瀬 隼人 正

竹腰 山城守

河 新 河内

松 永 惣右衛門

高 山 大膳

小 高 宗 七郎

伊 奈 左衛門

寺 西 左衛門

高 田 太右衛門

友 田 氏 部

高 田 人

高 坪 代 志 水 甲 斐

高 木 太 摩

高 木 太 摩

津 金 修理

高 木 掃 郎

成 洲 由 色

高 木 三郎

高 木 三郎

高 木 三郎

高 木 三郎

高 木 三郎

高 木 三郎

高 木 三郎

高 木 三郎

大坂 高 木 三郎

名倉喜一
戸田伊賀守
辰

三崎カサリ
廿戸周防方親

生駒因傷

岐阜内城攻入
関ヶ原ニテモ

御馬下三番呈

九月七日

大帥不豫乞使臣

天主寺之款也乃所允納之款也乃所入款也乃所押款也

修以之始
沙文内
卷之三

先記別七

二夜同水足

三
水
集

毛氏

長卿吹簫子

け記撰
全ふ人
と云ふ
矣
之
し
と
あ

役人、印切、元
戸田、伊賀守、元

杉井、石人、元

世襲、同、元

七、
元

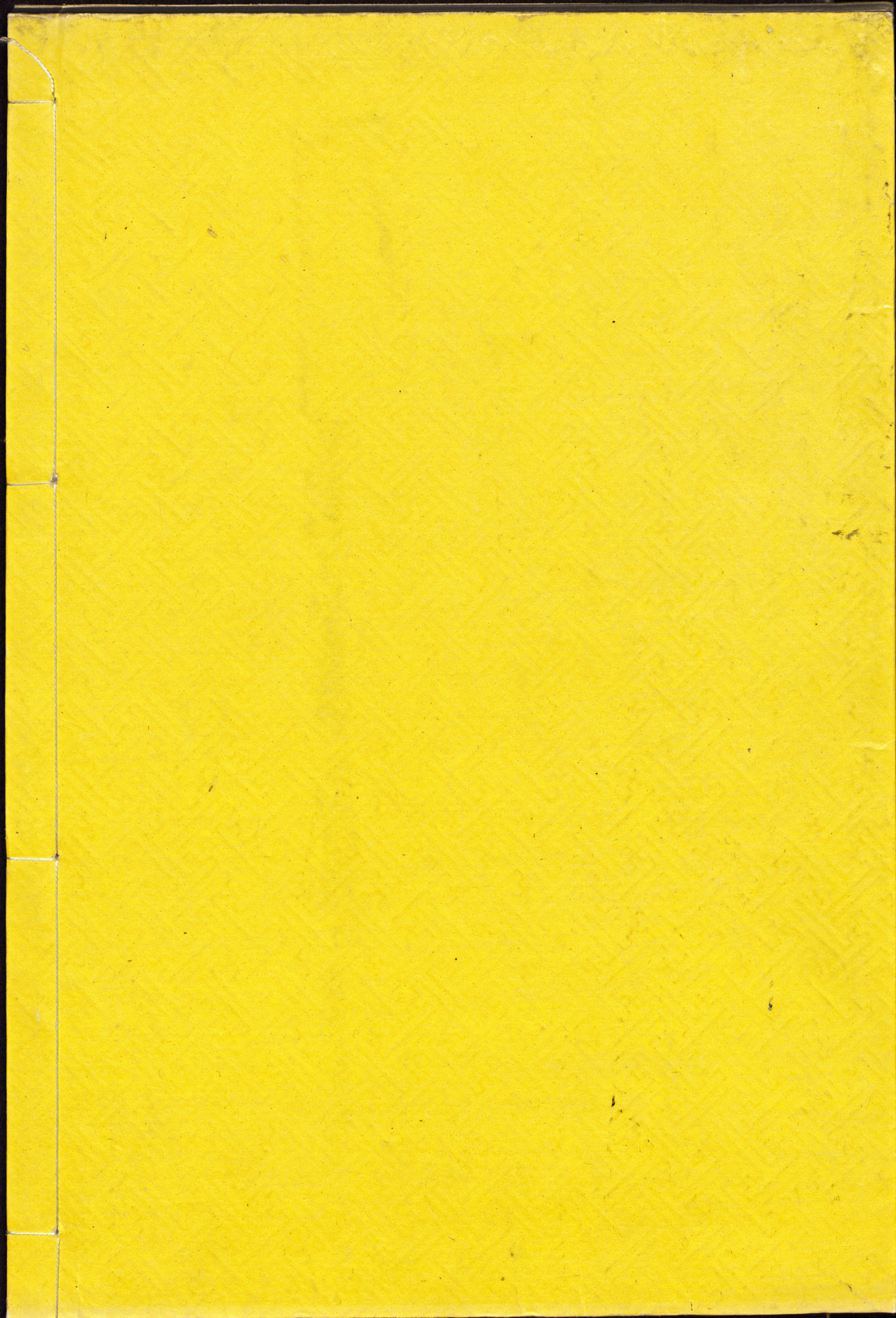
元

元

元

元

元





H+K 2

GretagMacbeth™ ColorChecker Color Rendition Chart

15.01.2002